

## MRI 検査確認表

●検査依頼時確認 [ ]内該当項目に○をつけてください

1. 心臓ペースメーカー、植込み型心電モニタ [ 無 ・ 有 ・ MRI対応→当院へご連絡ください ]
2. 人工内耳、体内自動除細動器などの精密機器 [ 無 ・ 有 ・ MRI対応→当院へご連絡ください ]
3. 脳動脈瘤クリップ [ 無 ・ 有 ・ MRI対応 ]
4. 水頭症治療の圧可変式シャントバルブ [ 無 ・ 有→ 検査後、迅速に調整 ]
5. スtent、コイル、フィルター [ 無 ・ 有→ 留置直後 ( 対応 ・ 非対応 ) ]  
(冠動脈・脈管系・腹部静脈フィルターなど) 有でもMRI対応で留置後8時間経過なら検査可能
6. プレート、人工関節 [ 無 ・ 有→ ( ボルト・プレート ・ 人工関節 ) ]
7. 眼球内の金属片 [ 無 ・ 有→ 水晶体内の場合は検査不可 ]
8. インスリンポンプ等 [ 無 ・ 有 ]
9. 上記以外の体内金属 [ 無 ・ 有→ 部位: ]
10. 入れ墨(タトゥー) [ 無 ・ 有→ 部位: ]
11. 増毛パウダー(薄毛対策商品) [ 無 ・ 有→ 検査当日は使用不可 ]
12. 乳房エキスパンダー(乳房の再建術時に使用する皮膚拡張器) [ 無 ・ 有→ 検査不可 ]
13. 閉所恐怖症 [ 無 ・ 有 ]

記入日:

主治医:

確認看護師:

●検査日の確認 [ ]内該当項目に○をつけてください。

検査当日にMRI担当者にお渡しください。

1. かつら・ウィッグ等 [ 無 ・ 有 外した ]
2. カラーコンタクトレンズ [ 無 ・ 有 外した ]
3. アイメイク、ネイルアート [ 無 ・ 有 外した ]
4. 貼り薬等(シップ、エレキバン、鍼治療、カイロ) [ 無 ・ 有 外した ]
5. 金属の付いている下着 [ 無 ・ 有 外した ]
6. 入れ歯(磁石式は歯科医に確認)・インプラント [ 無 ・ 有 ・ 磁石式 ]
7. 貴金属(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアピン等) [ 無 ・ 有 外した ]
8. 電子機器(時計、携帯電話、スマートフォン) [ 無 ・ 有 外した ]
9. 「あったか下着」「遠赤外線下着」 [ 無 ・ 有 外した ]
10. 補聴器等、医療機器(ホルター心電計等) [ 無 ・ 有 外した ]
11. バルーン(尿道の管)の止め栓が磁石 [ 無 ・ 有 外した ]
12. 体重 [ Kg ]
13. 妊娠中・妊娠の可能性 [ 無 ・ 有→ 妊娠13週未満の場合、検査できないことがあります ]
14. 女性で乳房・骨盤部を撮影する方 [ 生理中・最終月経 / から ・ 閉経後 ]

記入日:

記入者署名

>対象:入院患者(ベット移動者)、救急患者(ストレッチャー移動者)

技師確認署名

タイム・アウト 検査室記入欄	部位	頭頸部		胸部		腹部骨盤		上肢	下肢	点滴台	ストレッチャー	技師	看護師
		前面	後面	前面	後面	前面	後面						
確認✓													

# MRI検査を受けられる方へ

## 1. MRI検査とはどんな検査？

MRIとは強い磁石と電波を使って体の中の様子を画像にする検査です。体のタテ、ヨコの輪切りの鮮明な断層写真が得られ、診断に大変役立つ検査です。X線を使わないので、被ばくはありません。

## 2. MRI検査を受けるに当たっての事前の注意事項

- 1) 検査当日の食事は普通におとり下さい。  
但し、指示があった場合は食事を控えていただくこともあります。
- 2) 服用中のお薬は、医師からの指示がない限り通常通り服用してください。
- 3) 次のような方は検査ができない場合がありますので、必ず事前にお知らせください。
  - ・心臓ペースメーカ、人工内耳など精密機器を体内に入れている方
  - ・外傷や手術で脳動脈クリップや人工関節、避妊リング、乳房エキスパンダー等の金属が体内にある方
  - ・妊娠中もしくは妊娠している可能性のある方
  - ・閉所恐怖症など狭い場所が苦手な方
  - ・増毛パウダー(薄毛対策商品)を検査時に使用している方

## 3. 検査前の準備

金属は検査の妨げになりますので、次のものは取りはずしてください。

- 1) 貴金属:時計、指輪、ネックレス、イヤリング、ヘアピン、かつらなど
- 2) 眼鏡、補聴器、入れ歯など
- 3) 金属のついている下着:ブラジャー、スリップなど
- 4) 化粧品(マスカラなど)の中には金属を含んでいるものがあり、化粧を落としていただくことがあります。
- 5) 増毛パウダー(薄毛対策商品)は検査当日に使用しないでください。

## 4. 検査開始、検査中のお願い

- 1) MRI装置の検査台に仰向けに寝て、体の力を抜いてリラックスしてください。
- 2) 検査時間は目的や部位によって異なりますが、通常20分から30分くらいです。
- 3) 動きにより画像がボケてしまい、撮り直しを行うと検査時間が延びてしまうので動かないでください。
- 4) 検査中は痛みを伴いませんが、体が少し温かくなることがあります。
- 5) 検査中は検査担当者とマイクを通していつでも会話ができますので、安心してください。
- 6) 検査によってMRI用造影剤を静脈から注射することがあります。この注射は検査する部位をはっきり写す目的で使用します。副作用は極めて少ない薬ですが、万一気分が悪くなった場合は、お知らせください。
- 7) 検査中MRI装置から連続的にトントントンという大きな音がします。  
騒音対策は行いますので安心してください。
- 8) 検査中に気分不快などの用事がある場合はブザーを握りお知らせください。
- 9) 主治医から造影剤の使用を伝えられていなくても、検査時に必要と判断した場合は、主治医・患者様に確認をとり、造影剤を静注する場合がありますので、ご理解ください。

## 5. 検査終了後は？

普段通りの生活を送って下さい。検査結果は主治医が説明致しますので指定された日時に来院して下さい。

## 6. 食事制限

- ・腹部MRCP(胆のう・胆管・膵管)を撮影する場合:検査4時間前から食事・飲み物はとらないでください。禁飲食です。
- ・腹部(肝臓・膵臓・腎臓・前立腺・膀胱・子宮・卵巣)を撮影する場合:検査4時間前から食事をとらないでください。禁食です。水分制限はありません。
- ・その他の部位での食事制限はありません。

## 7. 排尿制限

骨盤部(子宮・卵巣、膀胱)の検査を受けられる方は、検査2時間前から排尿を控えてください。トイレへ行かなくてすむ程度の水分を検査前に補給してきてください。